

# 厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 平成29年12月15日(金)  
12時58分開会 13時10分閉会
- 2 場 所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：木村好孝 副委員長：北村光明  
委 員：大谷昭宣、原 紀夫、奥秋康子、安田 薫  
議 長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員 なし
- 6 議 件  
(1) 所管事務調査の申し出について  
(2) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

委員長（木村好孝）：ただいまより厚生文教常任委員会を始める。

#### 議件（1）所管事務調査の申し出について

委員長：議題は所管事務調査の申し出についてということで、3月定例会までの調査申し出事項について協議したいのでよろしくお願いする。委員の皆さんからご意見をいただき、その中から協議する。

北村委員：先日、「清水高校の総合学科を語る集い」があり行ってきたが、高校が主体的にやっていることと清水町として協力・連携をどうやっていくか、具体的にこれをテーマにすることはないがもう少しつながりがあるのもいいかなというのが1つある。もう1つは、原委員の質疑の中にあつた清水赤十字病院PFIの話。清水赤十字病院の院長が提案されていたものであるが、PFIによって連携を考える。その2つ。

原委員：私は4点用意している。1点目は、国保新制度について昨日の一般質問でも説明が分からないところがあったので、分かるようにしっかりと説明を受けたい。2点目は、私の一般質問にも関連する。うちの町は財政的に厳しいのは明確なので、財源の使い方については相当考えて使わないとだめなところに行っていると思う。今急いでいることとして、保育所は今進んでいることでありこれからの話であるが、目の前にある課題としては、文化会館について耐震化に向けて今設計段階にあるが、これを安全でかつ極力安く抑えるためにどうするかということ。2点目は文化会館の耐震化、改修や施設に運営についてどういうふうに考えているのかについて。3点目は、給食センターの現状について。今年の予算委員会の時には、昨年12月には賄費が足りなくて補正を組んだがその後予備費の充当があつたとの話が出た。現状しっかり給食センターが運営されているかどうかについて確認するということが目的。最初4点と言つたがこの3点にしたい。

安田委員：私も考えてはいたが、原委員の言つた3点の中で、2点ほど選んではと思う。

奥秋委員：私が考えていたのは、昨日の木村委員の一般質問の中で、国保新制度について答弁者も分からないような状況の中であつたので、私たちもより具体的に理解しなければならぬと思ひ、ぜひこれは取り上げたいと思つていた。国保新制度に向けての清水町での今後の課題などを入れて所管調査をしたい。大きいところはそれで、あとは原委員が申し上げたことの中から賛同していきたいと思ふ。

大谷委員：原委員の言われた財政の件については、この辺が将来的に一番課題になる。この辺の調査は文化センターに限らないのか、文化センターの耐震を含めてその辺の調査をしてはいいのではと思う。

委員長：原委員と奥秋委員から国保新制度の件が1点と、財政の問題と絡んで、文化会館の関係が原委員から出て大谷議員が賛同している。あとは給食センターの現状についての3つの中から2点という話もあるし、1月、2月という日程の中で2点に絞りたいと思ふが、よろしいか。

（よろしいの声あり）

委員長：皆さんの意見の中から、国保新制度の状況と財源の問題に絡んで文化会館の改修につい

て出ているが、この2点でよろしいか。北村委員から意見もあったが、内容の絞りがなかったものなので。北村委員よろしいか。

北村委員：国保新制度の件は賛成であるが、国保の問題だけでいいのかどうか。国保とできれば介護保険と一緒に。国保について介護保険と関わる部分がなかなか議論できないので。

委員長：介護保険の件については私も一般質問しているが、これから町としての計画が具体的に定まるのがまだであり、現在進んでいる最中だと思う。それがある程度の目途がつかないと、論議の仕様がでないのではないかと。北村委員が一般質問をしていて、答弁されている内容を聞くとそのような感じがしたのでその後がいいと思っていた。よろしいか。

北村委員：よろしい。

委員長：原委員、この2点でよろしいか。

原委員：給食センターへ行ったことのない委員もいるし、私もしばらく行っていない。その後、いろいろなことがあったりもしたし、新しい調理機械等も入れたりしているので、一度見ておきたいということで項目として挙げた。説明だけなのでそんなに掛からないので3つにしても問題ないような気がしているが、皆さんはどうか。

委員長：その辺のご意見があればお願いします。

奥秋委員：給食センターも時期的にはちょうど調査するのにもいいのかなと。ここもしばらく私たちは現場を訪れていないので。食材の関係もいろいろありその後どうなったのかなというの少しあるので、時間をつくれればやってもいいと思う。

大谷委員：私は行ったことはないです。よろしいと思う。

原委員：道派遣の栄養士が転勤して変わっている。常時、給食センターに配置されていて対応しているのではないので、小学校のほうへ行っているのその辺を含めて掘り下げてみたいところもあるのでと思っていた。

委員長：具体的には給食センターを視察してその中で、伺いたいことを伺うということか。所管事務調査項目をこの3つとしてよろしいか。

(はいの声あり)

委員長：3月定例会までの所管事務調査について「国民健康保険の広域化について」、「文化センターの改修について」、「給食センターの運営について」の3点にしたいと思う。あと、突発的な事項に対応するため「その他所管に関する事項について」の申し出も付け加えさせていただいて、合わせて4点にしたいと思う。

## 議件（2）その他

委員長：その他について何かあるか。

佐藤局長：議運の委員長報告で、最終日に一般会計の補正予算が追加提案されるとの報告があるが、平昌オリンピックの関係の追加提案がある。行政報告についても1件行いたいと執行側から申し入れがあった。内容は羽帯駅の廃止の関係。

委員長：その他に何かあるか。

(なしの声あり)

委員長：それでは厚生文教委員会を終わる。